

## 第2次那珂市環境基本計画（案）に対する 意見を募集した結果について

### 1. 意見募集の概要

#### ①意見募集期間

平成25年3月25日（月）から平成25年4月26日（金）まで

#### ②閲覧及び意見の募集方法

- ・那珂市役所環境課での閲覧
- ・那珂市役所瓜連支所での閲覧
- ・那珂市図書館での閲覧
- ・那珂市ホームページへの掲載

#### ③閲覧等の概要

- ・ホームページへのアクセス      171件
- ・資料の閲覧      1人

#### ④（案）に対する意見（コメント）

- ・意見（コメント）提出件数：1人
- ・意見（コメント）数      ：6件

### 2. 意見（コメント）の概要及びそれに対する市の考え方

意見（コメント）の概要	意見（コメント）に対する考え方
<p>○本計画の山林面積と市農政課データの山林面積の数値に違いがあるのはなぜか。</p> <p>第2章 環境の現状と課題 第1節 市の概況</p>	<p>○2つのデータはそれらの出所が異なるため比較できません。本計画書のなかで用いた値は、茨城県統計年鑑からで、不動産登記規則による統計値です。一方、農政課のデータは、ある程度まとまった山林を対象民有林として茨城県が指定した値となっています。</p>
<p>○学校教育の中で自然環境の学習は折り込まれていません。今後の環境市民会議など環境の取組みにもっと教育関係の方々にも関わって欲しい。</p> <p>第2章 環境の現状と課題 第8節 環境教育・学習</p>	<p>○幼児児童期における自然体験的な環境教育は、自然観、しいては環境行動につながるような環境観の醸成にとって重要です。そこで本計画では、子どもたちの野外学習・体験学習の推進や学校ビオトープの推進に取り組むこととしています。また、環境市民会議には幅広く多くの方々の参画を考えています。</p>

意見（コメント）の概要	意見（コメント）に対する考え方
<p>○平成 23 年度市役所のCO<sub>2</sub>削減率が突出して高いのは震災によるものか。</p> <p>○低炭素社会づくりの推進で地球温暖化防止の面からCO<sub>2</sub>削減目標を15%と高い目標をたてることも可能ではないか。</p> <p>第4章 目標達成のために取り組むこと 第2節 環境目標と取組み</p>	<p>○平成 23 年度は、市庁舎や公共施設が震災により一部閉館したことにより、重油や電気・水道使用量が著しく減少したためです。</p> <p>○低炭素社会づくりの推進については、ご意見を踏まえ、本計画では、CO<sub>2</sub>削減の対象を市内全域に拡げることとし、数値目標を、平成 32 年度までに平成 2 年度比で 15.2%削減を掲げることとを追記しました。これは茨城県の削減目標値と同じ値です。</p>
<p>○森林整備に関する理念が明確ではない。森林の大切さ、守り育てる意義を明確にし、民有林に対し風致地区林、景観保全地区などを指定してはどうか。</p> <p>第4章 目標達成のために取り組むこと 第2節 環境目標と取組み</p>	<p>○森林は、木材供給の場としてのみにとらえるのではなく、森林の持っている多面的機能に着目して、森林に関わるすべての人々の理解と協働により、森林・林業の適切な整備・保全を推進していく必要があります。しかし、森林に対する関心はまだ薄いのではないかと考えます。ご意見を踏まえ、広く市民に対して、森林の持つ多面的機能を持続的に発揮していくことの重要性や森林を守り育てていきたいへんさを一層理解してもらえるよう努めるとともに、森林をみんなで守り育てていくという機運を醸成していく取り組みを進めることを追記しました。</p>
<p>○環境市民会議の設立については、どのような段階を経て、いつ頃、具体的な案はあるのか。</p> <p>第4章 目標達成のために取組むこと 第2節 環境目標と取組み</p>	<p>○今後、環境問題に対応していくためには、市民・事業者などと市との協働による全市一体となった取り組みが必要です。その推進役が環境市民会議です。現在、組織立上げに向けた準備を進めているところです。</p>